

「鋼構造耐火設計指針」 改定講習会

【建築CPD：4単位】

主催 日本建築学会 構造委員会 鋼構造運営委員会

後援 (予定) 東京建築士会、東京都建築士事務所協会、日本火災学会、日本建設業連合会、日本建築家協会、日本建築構造技術者協会、日本建築士会連合会、日本建築士事務所協会連合会、日本建築センター、日本建築防災協会、日本鋼構造協会、日本鉄鋼連盟

主旨 『鋼構造耐火設計指針』は、火災時に鋼架構を崩壊させないための構造設計上の方法を提供することを目的として1999年に初版が刊行され、その後解説の充実を骨子とした第2版が2008年に刊行された。本改定指針は、第2版の出版から約8年の間に蓄積された最新の知見を反映させ、より合理的な鋼構造耐火設計法を提供したものである。

本指針では、火災時の架構の構造安定性を確保する手法として、前世紀に慣用されていた熱弾塑性解析によらず、架構の一部を抽出した分解架構が、塑性ヒンジによって機構を形成する状態を崩壊とみなす終局強度型設計法を採用した。この前提として、架構には一定以上の冗長性とロバスト性が必要であり、わが国で先進的に発展した設計法といえる。温度解析と構造解析を分離できるため、温度解析に変更が生じた場合でも、構造解析をやり直す必要がないのは大きな利点である。

本改定版では、全体架構の応力再配分作用を考慮した柱の崩壊温度算定法、建築構造用冷間成形角形鋼管の座屈温度、不完全合成梁の崩壊温度、高力ボルト摩擦接合継手を有する架構の

崩壊温度等を追加した。また、従来の局所火災に加えて移動火災の追加、区画内全体火災の検討における隣接室に延焼する場合の計算方法等も追加した。

本講習会では、本指針の骨子を再説するとともに、主たる改定内容を重点的に解説する。この機会に、ふるってご参加いただきたくご案内いたします。

参加費 (テキスト代含む)

1. 日本建築学会会員 12,000円
2. 後援団体会員 14,000円
3. 上記以外 17,000円

テキスト

※一般販売は講習会終了後となります。
『鋼構造耐火設計指針』、B5判、約320頁

申込方法* 下記いずれかの方法でお申し込みください。お電話での申込みは受け付けておりません。

①**参加申込書(郵送)による申込み** 参加費をお支払いのうえ、必要事項を明記した**2頁目の参加申込書** (←[クリックしていただいても書式が出ます](#))と参加券送付用封筒(82円切手貼付、宛名記入)を同封し、お申し込みください。

②**WEBからの申込み** 日本建築学会ホームページ「催し物・公募」からお申し込みください(参加申込書と参加券送付用封筒の郵送は不要)。 <http://www.aij.or.jp/>

開催地・期日・会場・定員・申込方法・申込先・参加費支払い方法

開催地	期日	会場	定員	申込方法*	申込先	参加費支払い方法
東京	2017年 6月5日(月)	建築会館ホール (東京都港区芝5-26-20)	220 名	①	日本建築学会 「鋼構造耐火設計指針」改定講習会係 〒108-8414 東京都港区芝5-26-20 TEL 03-3456-2057	○銀行振込 ・三菱東京UFJ銀行京橋支店 普通預金口座 2318455 シヤ)ニホンケンチクガツカイ ○現金書留
				②	https://www.aij.or.jp/index/?se=sho&id=1762	○クレジットカード決済 *領収書は原則、カード会社発行の「利用明細書」をもって代えさせていただきますが、必要な方は当日、休憩時間に受付でお渡ししますので、お申し出ください。
●別途有料にて、リアルタイム動画配信を実施します。視聴希望の方は下記 URL からお申し込みください。 なお、動画配信をお申し込みの方は、上記会場への参加・入室はできませんのでご注意ください。 http://www.aij.or.jp/index/?se=sho&hid=1763 ※動画配信参加申込締切：5月29日(月)						

プログラム

開催地	期日	時間	13:00~13:45	13:45~14:45	休憩	15:00~16:00	16:00~16:45
		内容	1章：総則 2章：鋼材	3章：荷重 4章：火災性状 5章：鋼材温度		6章：架構の崩壊温度	7章：耐火設計例
東京	6月5日(月)		尾崎文宣 (名古屋大学)	原田和典 (京都大学)		平島岳夫 (千葉大学)	近藤史朗 (清水建設)

※司会は、河野守(東京理科大学)です。

※講師は都合により変更することがあります。

講習会参加申込書

講習会名・会場	「鋼構造耐火設計指針」改定講習会 (東京会場)			
参加者*1	フリガナ		会員番号	
	氏名			
会員区分*3	<input type="checkbox"/> 日本建築学会会員 (個人会員/法人会員・賛助会員*2) <input type="checkbox"/> 後援団体会員 (団体名・No. 等) <input type="checkbox"/> 上記以外			
勤務先名		所属部署		
所在地	〒			
電話		FAX		
E-mail				
参加費	円 (支払方法は、会場によって異なりますのでご注意ください)			
支払方法・ 申込方法*3~*5	<input type="checkbox"/> 銀行振込： 指定口座に入金のうえ、申込書（振込銀行欄記入または振込明細書コピー貼付）と参加券送付用封筒（82円切手貼付、宛名記入）を同封し、お申し込みください。折り返し、参加券と領収書をお送りします。			
	<input type="checkbox"/> 現金書留： 本申込書と参加券送付用封筒（82円切手貼付、宛名記入）を同封し、参加費を添えてお申し込みください。折り返し、参加券と領収書をお送りします。			
振込元銀行 (右欄記入の代わりに、振込明細書コピーを貼付いただいても結構です)	銀行名・支店名	銀行	支店	
	ご依頼者(社)名			
	振込日	年	月	日
	振込金額	円 (他と合算送金の場合は、通信欄へ内訳をご記入ください)		
関連催し物のご案内	<input type="checkbox"/> 今後、関連する講習会等催し物の案内を希望しない。 (今後、関連する講習会等催し物のご案内をお送りします。希望されない方は、□に✓を記入してください)			

*1：同一組織での複数名によるお申し込みの際は、参加者全員の①氏名（フリガナ）、②会員番号、③会員区分を通信欄にご記入いただければ、申込書は1枚で結構です。

*2：法人会員・賛助会員は、1口につき5名を会員扱いとします。

*3：該当区分の□に✓を記入してください。

*4：他会場・他講習会への参加の振り替えはできません。

*5：参加費の払い戻しはいたしません。なお、振込手数料は申込者にてご負担ください。

通信欄